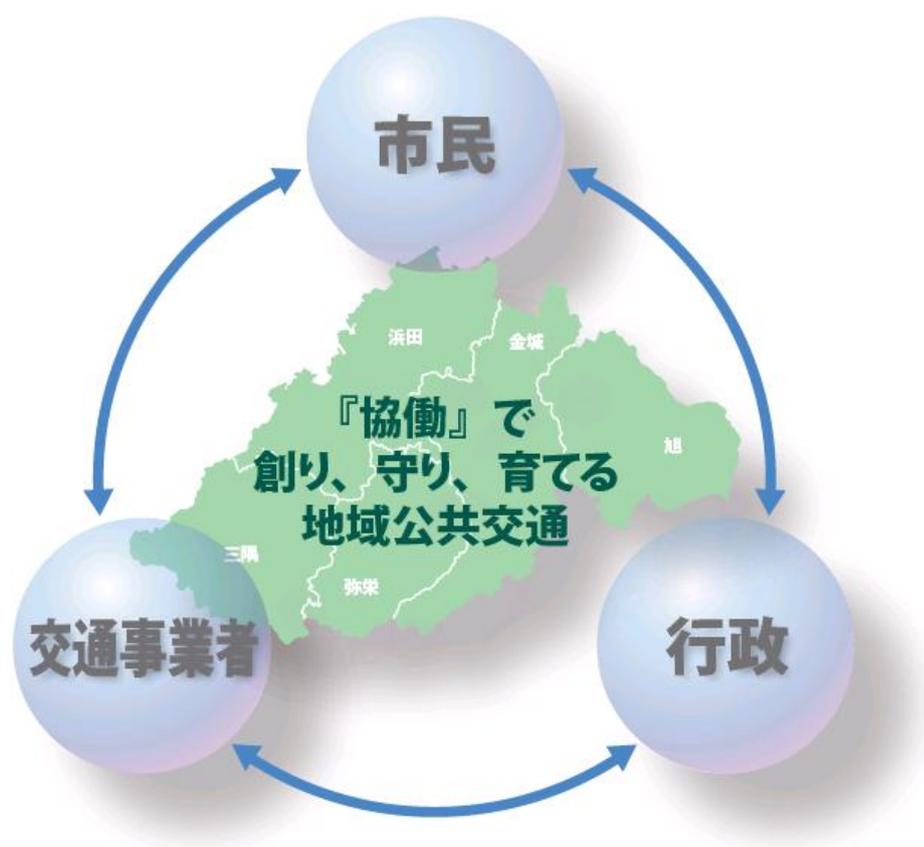


浜田市地域公共交通基本計画（素案）

～ 未来の市民生活を支える公共交通 ～



平成 23 年 11 月

浜 田 市

は じ め に

近年、地方社会においては、高度経済成長期以降の過疎化とモータリゼーション（自家用自動車の普及・拡大）の進展により、公共交通利用者の減少に歯止めがかからなくなっています。

これに伴い、従来のような民間交通事業者による公共交通の展開・維持が困難な状況が広がっています。一方で、現在の公共交通利用者の中心は高齢者であり、高齢化が拡大する地方社会においては、公共交通の必要性が今後一層高まることも予想されます。

このような状況の中、本市の民間路線バスは全て赤字路線であり、事業者の経営努力と市の欠損補助によって運行が維持されているものの、市の財政負担は増加傾向にあります。

また、公共交通間の連携が不十分なため、市全体の公共交通体系が利用者のニーズに十分に対応していないとともに、依然として交通空白地域が存在するという問題も抱えています。

この状況が続くと、公共交通利用者が安心して生活できない地域となるだけでなく、財政負担の増加と地域の活力の低下から地域そのものの持続可能性の低下が懸念されます。

そのため、本市では、平成 23 年 5 月 27 日に行政・交通事業者・住民代表・識見者など 30 名で構成する「浜田市地域公共交通活性化協議会」を発足し、将来にわたって安心して利用できる「利便性が高く」「持続可能な」地域公共交通の実現に向けた将来計画の策定に向け、検討・協議を進めてきました。

その結果、このたび「浜田市地域公共交通基本計画（素案）」（以下「基本計画」という。）を策定いたしました。

この基本計画は、本市の将来の公共交通のあり方について、基本となる指針や目標を定めるものとし、その実現に向けて市民・交通事業者・行政が、『協働』によって今後の施策展開を図ろうとするものです。

また、施策展開にあたっては、基本計画に沿った「実施計画」を定め、具体的な取り組みを進めてまいります。

なお、最終的な基本計画の策定にあたっては、パブリックコメント等による市民の皆様のご意見を踏まえ、検討してまいります。

目次

序章 計画の概要	1
序-1 背景とねらい.....	1
序-2 計画の名称.....	1
序-3 計画の期間.....	1
序-4 計画の位置付け.....	2
序-5 計画のスケジュール.....	3
第1章 現状と課題	4
1-1 公共交通を取り巻く現状.....	4
(1) 市民の利用交通手段.....	4
(2) 社会環境の変化.....	6
(3) 浜田市の公共交通の現状.....	8
(4) アンケート調査.....	13
1-2 浜田市の公共交通の課題.....	14
(1) 社会環境の変化への対応.....	14
(2) 持続可能な公共交通体系の構築.....	15
(3) 交通まちづくりの推進.....	16
第2章 計画の基本方針	17
2-1 基本理念.....	17
2-2 基本目標.....	17
第3章 計画の取り組み方針	19
3-1 『協働』で創り、守り、育てる体制.....	19
3-2 財政負担を考慮した取り組み.....	20
3-3 PDCA サイクルによる継続的な取り組み.....	20
第4章 施策展開	21
4-1 施策の体系.....	21
4-2 地域の状況に適した交通サービス.....	22
(1) 需要に応じた最適な公共交通体系の構築.....	22
(2) 地域間移動サービスの連携強化.....	24
(3) 自治区と市中心部間の交通強化.....	24
(4) 様々な形態による地域内交通の確保.....	25
(5) 乗り継ぎ環境の向上.....	26
(6) 交通システムの評価と適用基準.....	27
4-3 市民生活を支える移動環境.....	28
(1) 利用しやすくなる公共交通サービス.....	28
(2) 誰もが利用できる交通環境.....	29
(3) 交通弱者の生活確保.....	30
(4) 乗合交通と個別輸送サービス.....	30
4-4 元気な浜田市を創る交通まちづくり.....	31
(1) 中心部のまちづくりと連携した交通システム.....	31
(2) 自治区内での多様な活動を可能にする交通環境.....	32
(3) 公共交通と連携する様々な交通システム.....	33
(4) 観光地の魅力を向上するアクセス交通.....	33
4-5 地域が支える公共交通.....	34
(1) 地域が守り育てる公共交通の意識づくり.....	34
(2) 地域と協働で創る交通システム.....	35
第5章 推進体制	36
資料	37

序章 計画の概要

序-1 背景とねらい

本市では、『青い海・緑の大地 人が輝き文化のかおるまち』を目指す将来像とする「浜田市総合振興計画」に基づき、計画的な行政運営を行っています。平成 23 年 3 月には、「浜田市総合振興計画 後期基本計画」（平成 23 年度～平成 27 年度）を策定し、「協働のまちづくりの推進」、「主要施策等の明確化」、「目標値設定と進捗管理体制の確立」という3つの考え方を基本に、より実行性のある施策や事業等を展開しています。

公共交通は、まちづくりを推進していく上で、非常に重要な社会基盤です。

しかしながら、多くの市民は移動手段として自家用車に強く依存しており、高齢者や高校生以下の子供等を除くと一人一台を保有している状況にあります。

この結果、公共交通利用者は減少の一途をたどり、サービス低下（減便・路線廃止）がさらなる利用者の減少の要因になるなど悪循環となっています。今後、人口減少が予想される中、この状況はさらに進むものと予想されます。

一方で、自動車を利用できない高齢者や高校生などの生活を支えるためには、公共交通の確保が重要な課題であり、移動手段の確保施策は、将来にわたって安心・安全な生活を続けていくために必要不可欠な施策となります。

これらの状況を勘案し、これからの公共交通は、市民・交通事業者・行政が『協働』して創り、守り、育てることが必要との共通認識に立ち、「浜田市地域公共交通活性化協議会」を発足し、本市のまちづくりと公共交通政策を計画的・戦略的に実現していくため、『浜田市地域公共交通基本計画』を策定したものです。

序-2 計画の名称

未来の市民生活を支える公共交通の構築を目指し、地域のニーズに即した交通網を構築する意味を込めて、『浜田市地域公共交通基本計画』とするものです。

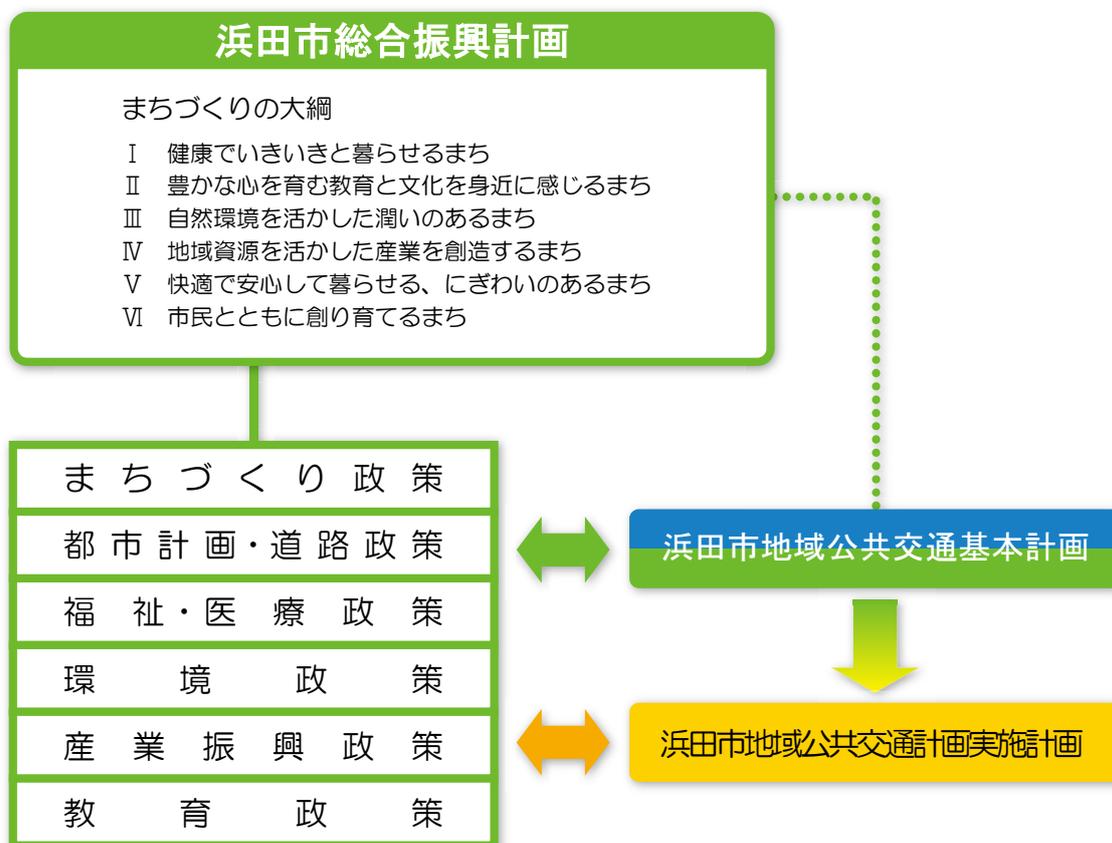
序-3 計画の期間

浜田市総合振興計画との整合性を図り、平成 24 年度から平成 27 年度までの4年間で計画期間とします。

序-4 計画の位置付け

浜田市地域公共交通基本計画は、浜田市総合振興計画を上位計画とし、まちづくり・福祉・医療・環境・産業振興・教育などの各種政策と連携して、市民の移動環境の観点からの実現方策を取りまとめたものです。

本計画は、本市の公共交通政策の望ましいあり方を取りまとめるとともに、今後の骨格となる路線バスや各自治区内の地域内交通の運行計画策定にあたって、基本となる考え方などの指針として位置付けられるものです。



序-5 計画のスケジュール

本計画は、平成24年度から4年間の地域公共交通の取り組みを推進するための指針や目標を定めたものです。

そのため、本計画策定後、平成24年度中に地域住民の皆様との意見交換会や地域交通の検討会などを重ね、住民ニーズに合った具体的な事業計画を定めた「浜田市地域公共交通計画実施計画」を策定します。

そして、平成24年度から平成27年度にかけて各種事業を実施し、平成28年度以降は、新しい浜田市総合振興計画の策定に合わせて、継続した取り組みを推進します。

